



Vol. 10  
2024

# 鈴木設計ニューズレター

Suzuki Architectural Design Office

「先端技術を通して  
建築の可能性を広げる」

高橋 加代

私は元々建築系の出身ではなく、外国語学部でドイツ語を専攻していました。その後語り切れない紆余曲折を経て、現在鈴木設計に根を下ろしています。

建築設計界では必要不可欠なものになりつつある<sup>※1</sup> BIM ですが、私はそのBIMの専任者として入社し、通常の設計業務の他にBIMの指導や社内運用のためのしくみ作りも行っています。

BIMで作成した三次元モデルは、パソコンやタブレット上で見るだけでなく、<sup>※2</sup> VRゴーグルを使用してモデルの中に入ることも可能です。これは勿論設計者だけでなくお客様にも利用・体験していただいているツールです。

このような技術を用いることが標準になりつつある今、鈴木設計の先端技術を担う者として常にアンテナを張り、研鑽を積んでいきたいと思っています。

※1 BIM：コンピュータ上のモデルに仕上げやコストなどの情報を持たせたもの、またそれを設計・施工で活用するためのソリューション  
※2 VR：仮想現実



高橋 加代

## 山形市民会館整備事業公募型プロポーザル特定！



木の力強さと温かさ、洞窟のワクワク感を生み出す建物アイレベルイメージ



街路や公園のような空間を内包する建物鳥瞰イメージ

### ○本整備事業の経緯と背景

山形市民会館は山形市の文化芸術活動の拠点として多くの市民から親しまれています。開館から約50年が経過し、建物・設備の老朽化が進み、建て替えが必要な時期がきています。それに合わせて、山形市の中心市街地を活性化し、市民会館をより使いやすい施設とするために、旧山形県民会館跡地へと移転改築されることとなりました。

それに伴い、DBO形式の公募型プロポーザルが実施されました。

### ○市内の文化施設の状況と新しい市民会館

市内には市や県が整備したホールが複数あります。2020年に整備されたやまぎん県民ホールは2000席の大ホールで高機能的な設備を有し、多様な舞台芸術の上映に対応しています。2001年に開館した山形テルサはクラシックに特化した中規模ホールとして、様々な催しに対応しています。

現市民会館は大・小ホールともに市民の活動により近い形で、文化団体や学校関連の行事で利用されています。新しい市民会館にはこれらのニーズに応えるとともに、文化芸術拠点として市外・県外から人をよび込み、賑わいを創出することや、山形市の新しい広場として市民が集う開かれた施設とすることが求められました。

### ○BIG-TREEの提案

私たちは市村工務店を中心に、全国で活躍する建築家、平田晃久氏を加えたユニークな設計チームを構成しています。そして、鈴木建築設計事務所は構造設計を担当します。

平田氏発案による、山形の文化をシンボライズする一本の巨樹のような建築「BIG-TREE」を提案しました。幹としてのホールに人々が集い、様々な市民活動が展開される建物をチーム一丸となってつくっていきます。(齋藤 英二)



## ○目次

- ・ 所員 高橋 加代
- ・ 山形市民会館整備事業

## ○人物紹介

高橋 加代 / 山形県山形市出身 / 鈴木建築設計事務所 所員 /  
二級建築士 / Graphisoft 認定 Archicad BIM Manager /  
buildingSMART プロフェッショナル認証

1999年 東京外国語大学 ドイツ語科 入学

2009年 東北電子専門学校 建築工学科 卒業

2019年～ (株) 鈴木建築設計事務所で BIM 化推進を専任

## ○山形市民会館整備事業

所在地	山形県山形市	建設	株式会社市村工務店 / 株式会社シェルター 小野建設株式会社 / 千歳建設株式会社 株式会社東照電気 / 株式会社城西電工 弘栄設備工業株式会社 遠藤設備建設株式会社
主要用途	市民会館	運営	株式会社ユアテック山形支社 株式会社ステージアンサンプル東北 おもてなし山形株式会社 株式会社クリーン工房
敷地面積	約 3,950 m <sup>2</sup>	設計・建設期間	令和 6 年 10 月 ~ 令和 10 年 12 月
延べ面積	未定		
構造・階数	未定		
施主	山形市長		
設計	株式会社平田晃久建築設計事務所 株式会社安井建築設計事務所 株式会社鈴木建築設計事務所 株式会社平吹設計事務所		

## ○お問い合わせ

株式会社 鈴木建築設計事務所

Suzuki Architectural Design Office

代表取締役社長 藤原 薫



Instagram



ホームページ

## 編集後記

私はスイカが大好きで、スイカが食べられる夏がくるのが楽しみです。

山形のスイカといえば尾花沢のスイカが有名です。また、尾花沢はあの有名な銀山温泉もある地域なんです。現在、実施設計を進めている物件も尾花沢です。仕事を通じて地域の方と関わることで、その土地の魅力を発見できて嬉しいです。

尾花沢市のホームページにて、弊社が設計に携わっている尾花沢市統合小学校の完成イメージ動画が公開されています。興味のある方は、下記リンク先へアクセスしてみてください！(阿部)